

# えほんのおへや通信

2007年3月15日(木)発行 サンガこども園 <http://sanga.ftw.jp/>

もう春ですね。今年の桜の開花予想は例年より早いようです。春といえば「旅立ち」。サンガで育ったお友達が新たな世界への旅立っていきますが、いつまでもいつまでも絵本達を忘れないでほしいものです。

**サンガこども園で定期購読しています福音館書店の月刊幼児絵本「こどものとも」4月号の紹介。**

## こどものとも 0.1.2

10ヶ月～2歳向き

### 「わんわん なにしてるの」

ひろのたかこ 作

こいぬのわんわんはスリッパをかじったり、ボールを追いかけたりウンチをしたり・・・やわらかい優しい色彩で描いた絵本です。



## こどものとも 年少版

2～4歳向き

### 「くまさん おでかけ」

なかがわりえこ 文

なかがわそうや 絵

くまさんがおでかけです。

水たまりをジャブジャブ。石ころでスッテン。イチゴをパッコン。大きな木の周りをグルリと回ってお家に帰ります。



## こどものとも 年中向き

4～5歳向き

### 「うさぎのホップは なにがすき？」

おおともやすお 作

うさぎの誕生会に熊と猪とキツネは自分たちの好物を持って行こうとしますが、熊のおばあちゃんに「うさぎはそんなもの食べないよ」と言われてしまいます。さて、うさぎの好物とは・・・



## こどものとも

5～6歳向き

### 「おべんとうもって

おはなみに」

こいでやすこ 作

キツネのきつことイタチのちいといにはフクロウのろくすけをお花見に誘いに行くと、ろくすけはうりぼう達の子守で大忙し。「それならみんないっしょにお花見に行きましょう・・・」とお花見に行きました。



## ちいさなかがくのとも

3～4～5歳向き

### 「はんぶん ちょうだい」

佐々木利明 文 古川タク 絵

この絵本に出てくるトムくんとヤムくんは仲良しでお互いに「はんぶんちょうだい」と言っておやつを分け合います。「はんぶん」は一緒に食べようとか一緒に遊ぼうということなんですね。



今月は他にこんな絵本も購入しました。

### 「だいじょうぶだいじょうぶ」

いとうひろし 作・絵

誰もが不安になったり、疲れた時に言ってほしい、言ってあげたい「だいじょうぶだいじょうぶ」の一言。小さい僕とおじいちゃんの交流を通して、大切なものは何かを教えてくれる絵本です。



(講談社)

## 【雑感】

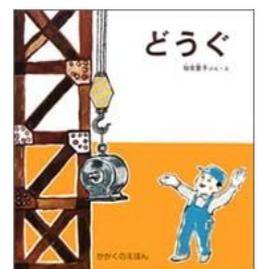
人間の作った「道具」は故障します。先日、旅客機のタイヤが出ないという、飛行機にとって致命的な故障が発生しました。それが無事に着陸してケガ人がでなかったのは奇跡というか、パイロットの冷静な判断とマニュアル通りの対応だと思えます。

最近は便利な物が身の回りに沢山ありますが、故障すると、凶器かゴミになってしまいます。便利な道具を使いこなすのも人間の知恵です。道具は使うもので、使われるものではありません。

### 「どうぐ」

加古 里子 作・絵

身のまわりにある色々な道具を、わかりやすい絵で説明し、人間にとって「どうぐ」の重要性をおしえてくれる絵本です。便利な働きをする道具、新しい仕事をする道具、強くて力のある道具など、皆考えたのは人間です。その道具を使って豊かな暮らしをするのが私たち人間です。



[瑞雲舎]